

2024年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年7月12日

上場会社名 株式会社協和コンサルタンツ 上場取引所 東  
 コード番号 9647 URL <http://www.kyowa-c.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 満  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員統括本部経営管理室長 (氏名) 黒瀬 雅弘 (TEL) 03-3376-3171  
 四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ( )

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期第2四半期の連結業績(2023年12月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第2四半期	4,355	3.0	566	16.5	563	17.8	384	20.0
2023年11月期第2四半期	4,229	△1.6	486	2.1	477	2.1	320	7.8

(注) 包括利益 2024年11月期第2四半期 402百万円( 28.4%) 2023年11月期第2四半期 313百万円( △4.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年11月期第2四半期	円 銭 657.17	円 銭 —
2023年11月期第2四半期	547.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年11月期第2四半期	百万円 6,985	百万円 3,867	% 52.7
2023年11月期	7,077	3,486	46.6

(参考) 自己資本 2024年11月期第2四半期 3,679百万円 2023年11月期 3,298百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年11月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 30.00
2024年11月期	—	0.00			
2024年11月期(予想)			—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年11月期の連結業績予想(2023年12月1日~2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	1.6	690	9.1	680	3.7	410	1.8	701.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年11月期 2 Q	586,100株	2023年11月期	586,100株
---------------	----------	-----------	----------

② 期末自己株式数

2024年11月期 2 Q	1,298株	2023年11月期	1,298株
---------------	--------	-----------	--------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年11月期 2 Q	584,802株	2023年11月期 2 Q	584,802株
---------------	----------	---------------	----------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善が進み、雇用環境や賃金が回復する中で、物価高による実質賃金の低迷の影響に加え、コロナ禍明け後のサービス需要の回復も一巡しつつあることから、景気は足踏み状態で推移いたしました。

一方、建設コンサルタント事業は、当第1四半期に続き、社会インフラの点検・補修・補強業務などの防災・減災、国土強靱化関連の需要に加え、防衛施設整備関連の需要が拡大したことで、良好な受注環境でありました。他方、連結子会社が取り組む情報処理事業は、安定した需要があったものの、主要顧客である官公庁においては、価格競争が激化し、厳しい受注環境が継続しました。

このような状況下、当社グループは、営業面では、期初計画の達成に必要な受注量の確保を最優先とする営業活動をグループ全体で展開し、不動産賃貸・管理事業を除く各報告セグメントの受注高、連結受注高共に前年同期を上回る成果を上げることができました。なお、建設コンサルタント事業の受注高については、防衛省等で複数年契約の大型案件を数件受注したことから受注高が大幅に増加しており、次期以降の業績に影響を与える繰越手持ちも増加しております。

また、生産面では、建設コンサルタント事業は高まる需要を確実に取り込めるように、生産体制拡充と生産性向上に努めつつ、生産コスト縮減をより一層推し進め、情報処理事業は価格競争による利益率の低下を最小限に抑えるために生産コスト縮減を徹底することにより、連結各利益で前年同期を上回る成果を上げることができました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高5,397百万円（前年同期比19.6%増）、売上高4,355百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益566百万円（前年同期比16.5%増）、経常利益563百万円（前年同期比17.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益384百万円（前年同期比20.0%増）となりました。

以上のことから、現段階において、当社グループは、2024年1月に開示した業績予想に対する進捗が順調に推移しているものと判断しております。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

（建設コンサルタント事業）

主力事業であります建設コンサルタント事業は、受注高4,026百万円（前年同期比23.7%増）、売上高3,590百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益615百万円（前年同期比6.9%増）となりました。

（情報処理事業）

情報処理事業は、受注高1,369百万円（前年同期比9.3%増）、売上高763百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益16百万円（前年同期は営業損失21百万円）となりました。

（不動産賃貸・管理事業）

不動産賃貸・管理事業は、当社子会社が主に連結グループ内企業に対してサービスを提供している事業で、受注高1百万円（前年同期比17.4%減）、売上高1百万円（前年同期比17.4%減）、営業利益11百万円（前年同期比29.5%減）となりました。

（注）上記セグメント別の受注高及び売上高は、外部顧客に対する受注高及び売上高のみを表示しております。セグメント別の営業利益は、外部顧客に対する額に加え、セグメント間の額を含めて表示しております。内部売上高を含む詳細につきましては、[セグメント情報]をご参照下さい。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ91百万円減少し、6,985百万円となりました。これは受取手形・完成業務未収入金及び契約資産等が497百万円減少した一方、現金及び預金が380百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ473百万円減少し、3,117百万円となりました。これは短期借入金が900百万円減少した一方、契約負債が357百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ381百万円増加し、3,867百万円となりました。これは当四半期連結累計期間において親会社株主に帰属する四半期純利益を384百万円を計上したこと等により利益剰余金が366百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2024年1月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,751,207	4,131,693
受取手形・完成業務未収入金及び契約資産等	1,717,777	1,220,220
未成業務支出金	37,219	44,472
その他	80,889	82,034
流動資産合計	5,587,093	5,478,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	117,071	113,514
土地	526,435	526,435
その他(純額)	81,728	78,953
有形固定資産合計	725,235	718,903
無形固定資産	143,715	136,956
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	9,827	8,557
その他	649,291	680,882
貸倒引当金	△38,040	△38,040
投資その他の資産合計	621,079	651,399
固定資産合計	1,490,029	1,507,260
資産合計	7,077,123	6,985,681
<b>負債の部</b>		
流動負債		
業務未払金	278,548	252,160
短期借入金	1,500,000	600,000
契約負債	587,123	945,060
未払法人税等	118,442	214,755
受注損失引当金	12,346	4,846
その他	567,503	624,614
流動負債合計	3,063,963	2,641,436
固定負債		
役員退職慰労引当金	196,592	142,821
退職給付に係る負債	294,256	296,466
その他	36,261	37,006
固定負債合計	527,110	476,295
負債合計	3,591,074	3,117,731

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	250,000	250,000
利益剰余金	2,022,440	2,389,208
自己株式	△2,411	△2,411
株主資本合計	3,270,029	3,636,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,525	43,662
退職給付に係る調整累計額	△1,572	△786
その他の包括利益累計額合計	28,953	42,876
非支配株主持分	187,065	188,275
純資産合計	3,486,049	3,867,949
負債純資産合計	7,077,123	6,985,681

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
売上高	4,229,489	4,355,673
売上原価	3,087,930	3,128,171
売上総利益	1,141,559	1,227,501
販売費及び一般管理費	655,551	661,063
営業利益	486,008	566,437
営業外収益		
受取利息及び配当金	648	827
受取家賃	4,380	4,780
その他	3,874	4,095
営業外収益合計	8,902	9,702
営業外費用		
支払利息	15,235	12,970
その他	1,727	-
営業外費用合計	16,962	12,970
経常利益	477,948	563,170
税金等調整前四半期純利益	477,948	563,170
法人税、住民税及び事業税	172,265	191,608
法人税等調整額	△7,302	△17,101
法人税等合計	164,963	174,506
四半期純利益	312,984	388,663
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,403	4,351
親会社株主に帰属する四半期純利益	320,387	384,312



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	312,984	388,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,383	13,137
退職給付に係る調整額	△4,908	786
その他の包括利益合計	474	13,923
四半期包括利益	313,459	402,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	320,862	398,235
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,403	4,351

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

## 1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年2月24日 定時株主総会	普通株式	17,544	30.00	2022年11月30日	2023年2月27日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)

## 1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年2月28日 定時株主総会	普通株式	17,544	30.0	2023年11月30日	2024年2月29日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(国内) 調査・設計及び施工管理サ ービス	3,329,735	—	—	3,329,735	—	3,329,735
(国内) 情報処理サービス	—	237,415	—	237,415	—	237,415
(国内) 人材派遣等のサービス	—	545,722	—	545,722	—	545,722
(海外) 調査・設計及び施工管理サ ービス	95,955	—	—	95,955	—	95,955
顧客との契約から生じる収 益	3,425,690	783,138	—	4,208,829	—	4,208,829
その他の収益	—	18,549	2,111	20,660	—	20,660
外部顧客への売上高	3,425,690	801,688	2,111	4,229,489	—	4,229,489
セグメント間の内部売上高	2,288	29,080	28,860	60,229	△60,229	—
計	3,427,978	830,768	30,971	4,289,719	△60,229	4,229,489
セグメント利益又は損失	575,795	△21,056	16,329	571,068	△85,060	486,008

(注) 1 セグメント利益の調整額△85,060千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(国内) 調査・設計及び施工管理サ ービス	3,555,010	—	—	3,555,010	—	3,555,010
(国内) 情報処理サービス	—	254,092	—	254,092	—	254,092
(国内) 人材派遣等のサービス	—	490,250	—	490,250	—	490,250
(海外) 調査・設計及び施工管理サ ービス	35,462	—	—	35,462	—	35,462
顧客との契約から生じる収 益	3,590,473	744,343	—	4,334,816	—	4,334,816
その他の収益	—	19,113	1,743	20,856	—	20,856
外部顧客への売上高	3,590,473	763,457	1,743	4,355,673	—	4,355,673
セグメント間の内部売上高	7,000	43,543	32,228	82,772	△ 82,772	—
計	3,597,473	807,000	33,971	4,438,445	△ 82,772	4,355,673
セグメント利益	615,496	16,773	11,511	643,781	△ 77,344	566,437

(注) 1 セグメント利益の調整額△77,344千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。